



#彩の国けんけつ NEWS !!

第6号
~2019年秋~



コラボ



日本赤十字社

埼玉県
赤十字血液センター

こんにちは！！

埼玉県立常盤高等学校 看護科 JRC(青少年赤十字)部です！
常盤高校は、看護師を育成する5年一貫の専門高校です♪
未来の看護師である私たちから、埼玉県民のみなさんに
献血についてさまざまな情報をお送りします！



テーマ：血液センターに行ってみた☆

みなさんは、献血された血液が輸血を必要としている患者さんのもとへどのように届けられるかご存じですか？

【①集める→②調べる→③つくる→④保管する→⑤届ける】の過程を経て、患者さんのもとへ届きます。

今回、私たちJRC部は、埼玉県赤十字血液センター(さいたま市見沼区)へ行き、上記の「①集める」「④保管する」「⑤届ける」の過程で特に④、⑤についてたくさん学んできたのでこれらを詳しく紹介していきます！

★血液センターってどんなところ？

血液センターでは主に「①集める」「④保管する」「⑤届ける」の3つ業務が行われています！

②③について詳しい内容は、
「#彩の国けんけつNEWS第1号」
をみてね！！

①集める



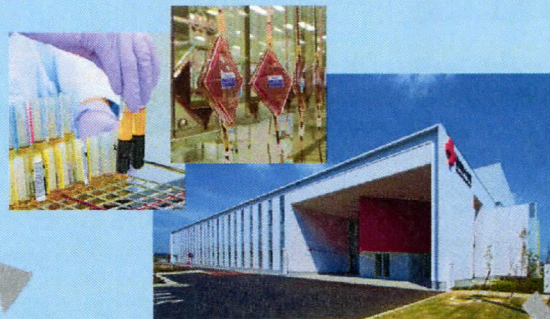
まずは、皆さんに献血協力してもらい血液を集めます。埼玉県は、7か所の献血ルームと10台の献血バスがあります。実は、献血車として使われているバスには、安全に献血ができるように様々な工夫がされているのです！

バスは、そのままでは揺れやすく酔いやすいため、ジャッキを立てて固定されています。車内では、看護師さんが献血者のみなさんをしっかり観察し、会話ができるように、ベッドがコの字に並んでいます。大型車では5つ、中型車では4つベッドが並んでいます。またベッドも左右どちらの腕でも献血ができるよう、V字型に上下に動くようになっています。

②調べる ③つくる

次に、東松山市にある「関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所」へ運びます！

この製造所という場所では、上記で紹介した「②調べる」「③つくる(製剤する)」の2つの作業が行なわれています。製剤され、血液製剤として患者さんの元へ届けられるような状態になった血液は、再び血液センターに運ばれ、保管されます。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

埼玉県赤十字血液センター

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

